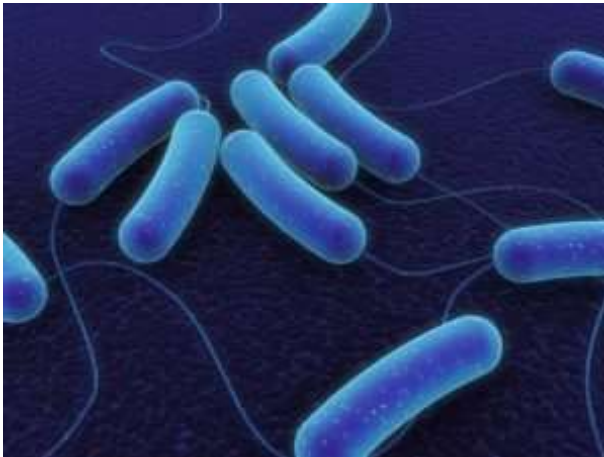


環境分離菌 ケースファイル : *Ralstonia pickettii*

[Lauricae Kundrať](#) 2016年5月12日



あなたの製造工程が精製水または高度に精製された水を利用するならば、*Ralstonia pickettii* は制御すべき微生物として、リストに記載があるべきです。事実、従来の 0.2 μm 滅菌グレードのフィルターを通過することができるため、無菌薬品製造業者にとって関心のある微生物です。

さらに、*Ralstonia pickettii* は、免疫抑制患者に特に関連する院内病原体として認識されるようになっています。

***Ralstonia pickettii* はどこで見つかりますか？ :**

1. 静脈内投与薬、生理食塩水、クロルヘキシジン皮膚洗浄液などの薬液
2. 市営飲料水、ミネラルウォーター、歯科用水、および病院用水
3. プラスチック工業用水配管におけるバイオフィーム

説明 :

グラム陰性、運動性、非孢子形成性の桿菌

細胞は小さく (0.5~0.6 \times 1.5~3.0 μm)、1つの極性鞭毛を有する

増殖条件 :

Ralstonia pickettii は好気性で成長

生育に最適な温度範囲は 30~37 $^{\circ}\text{C}$ であるが、41 $^{\circ}\text{C}$ でも生育可能

5 $^{\circ}\text{C}$ では増殖しない

コロニーの形態：

ほとんどの菌株はトリプシン大豆寒天培地（TSA）と栄養寒天培地で増殖

コロニーはベージュ色、ドーム型、滑らかで TSA 上で輝く

生息地：

Ralstonia pickettii は世界中の土壌と水に含まれる

病原性：

Ralstonia pickettii は院内感染と関連

衰弱し免疫抑制された人に菌血症、髄膜炎、心内膜炎、および骨髄炎を引き起こす可能性あり

汚染の可能性：

Ralstonia pickettii は、浄水システムの一般的な汚染物質です。工業用プラスチック水道管のバイオフィルムや工業用高純度水から分離されます。それはまた静脈内の薬物療法、食塩水、呼吸療法、およびクロルヘキシジンの皮を清潔にすることで解決しました。*Ralstonia pickettii* は、0.2µm の膜を貫通することが示されている。

分類：

バークホルデルリア科。ラルストニア属。他の属メンバーには、亜鉛工場で廃水から単離された金属耐性微生物である *Ralstonia metallidurans*、およびトマト、ジャガイモ、タバコおよびバナナの植物で萎凋病を引き起こす植物病原体である *Ralstonia solanacearum* が含まれる。

References:

Clontz, L. (2009). Microbial Life and Ecology. In *Microbial Limit and Bioburden Tests: Validation Approaches and Global Requirements* (2nd ed. pp. 1-34). Boca Raton, Florida: CRC Press.

LiPuma, J., Currie, B., Peacock, S., & Vandamme, P. (2011). *Burkholderia, Stenotrophomonas, Ralstonia, Cupriavidus, Pandoraea, Brevundimonas, Comamonas, Delftia, and Acidovorax*. In *Manual of Clinical Microbiology* (10th ed., Vol. 1, pp. 692-713). Washington, DC: ASM Press.

Ryan, M., Tony, P., & Adley, C. (2011), Genotypic and phenotypic diversity of *Ralstonia pickettii* and *Ralstonia insidiosa* isolates from clinical and environmental sources including High-purity Water. Diversity in *Ralstonia pickettii*. *BMC Microbiology*, published online, 11:194

Sundaram, S., Auriemma, M., Howard Jr, G., Brandwein, H., & Leo, F. (1999). Application of membrane filtration for removal of diminutive bioburden organisms in pharmaceutical products and processes. *PDA J Pharm Sci Technol.*, Jul-Aug;53(4):186-201.

Suvarna, K., Lolos, A., Hughes, P., Friedman R. (2011). Case Studies of Microbial Contamination in Biologic Product Manufacturing. *American Pharmaceutical Review*, Jan/Feb 14(1).

Yabuuchi, E., Kawamura, Y., & Ezaki, T. (2005). Genus VII. *Ralstonia*. In *Bergey's Manual of Systematic Bacteriology* (2nd ed., Vol. 2, pp. 609-621). New York: Springer.

Microbiologics 社 BLOG を翻訳しております。原文は下記リンクでご確認できます。※日本語訳は原文解釈の参考としてご利用下さい。

<https://blog.microbiologics.com/environmental-isolate-case-files-ralstonia-pickettii/>

ご不明点、ご質問、製品のお問い合わせに関してはレーベン・ジャパン株式会社までお気軽にお問い合わせ下さい。

レーベン・ジャパン株式会社 埼玉県越谷市川柳町 3-110-8

TEL : 048-961-1781 FAX : 048-961-1782

メールでのお問い合わせ : info@raven-japan.com

Microbiologics 社製品紹介 URL : <http://raven-japan.com/>